

木更津工業高等専門学校		開講年度	平成31年度 (2019年度)		授業科目	ドイツ語演習Ⅱ	
科目基礎情報							
科目番号	0020		科目区分		一般 / 選択		
授業形態	演習		単位の種別と単位数		学修単位: 1		
開設学科	機械・電子システム工学専攻		対象学年		専1		
開設期	後期		週時間数		1		
教科書/教材	Schritte international 3 Kursbuch+Arbeitsbuch(Hueber, 2006). 独和辞典						
担当教員	柴田 育子						
到達目標							
ドイツ語の読解力の向上（独検2級、およびCEFR B1レベルの読解力の習得） ドイツ語の聞き取りの力の向上（独検2級、およびCEFR B1レベルの聞き取り力の習得） ドイツ語の筆記力の向上（独検2級、およびCEFR B12レベルの筆記力の習得） 会話力の向上 ドイツ語会話力の向上（独検2級、およびCEFR B1レベルの会話力の習得）							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		あと一步(可)		もっと努力(不可)
評価項目1	ドイツ語の中級レベルの文法事項を習得している。（独検2級レベル）		ドイツ語の中級レベルの文法事項をほぼ習得している。（独検2級レベル）		ドイツ語の中級レベルの文法事項をだいたい習得している。（独検2級レベル）		ドイツ語の中級レベルの文法事項を習得していない。（独検2級レベル）
評価項目2	ドイツ語発音の規則にしたがい、イントネーションに配慮してよどみなくドイツ語を読むことができる。		ドイツ語発音の規則から多少逸脱することもあるが、イントネーションに配慮してドイツ語を読むことができる。		ドイツ語発音の規則から多少逸脱することもあるが、内容理解を妨げないレベルでドイツ語を読むことができる。		ドイツ語発音の規則からの逸脱が著しく、発しているドイツ語を聞き手が理解できない。
評価項目3	ドイツ語でGER:B1（中級）レベルの会話表現ができる。		ドイツ語でGER:B1（中級）レベルの会話表現がほほできる。		ドイツ語でGER:B1（中級）レベルの会話表現がだいたいできる。		ドイツ語でGER:B1（中級）レベルの会話表現がほとんどできない。
評価項目4	ドイツ語でGER:B1（中級）レベルの単語を習得している。		ドイツ語でGER:B1（中級）レベルの単語をほほ習得している。		ドイツ語でGER:B1（中級）レベルの単語をだいたい習得している。		ドイツ語でGER:B1（中級）レベルの単語をほとんど習得していない。
学科の到達目標項目との関係							
JABEE C-3							
教育方法等							
概要	欧州言語共通参照枠A2+に対応したテキストdeutsch.com 2 を使い、ドイツ語の読解力、聴解力、筆記力、会話力の更なる向上を目指す。ドイツ語検定2級・欧州言語共通参照枠B1合格が可能となる総合的なドイツ語を身につける。本授業では、Generativ Schreiben（ジェネレイティブライティング）：ドイツ語演習Ⅰのクリエイティブライティングから更にレベルアップして、ジェネレイティブなドイツ語表現ができるようになる。自らでテーマを決め、そのテーマについて、高度なドイツ語で記事を執筆できるようにする。特に論理的な構成力を持った、書き言葉としてのドイツ語表現ができるようになる。本授業の最後には、受講者が自ら決めたテーマに沿って800語程度のドイツ語作文を提出する。						
授業の進め方・方法	4名のグループを作り、演習形式で授業を進める。授業内で提示された課題を、1)個人、2)ペア、3)グループで解いていく。 ドイツ語の聴解力を高めるため、Deutsche Welleのtelenovla, Jojo sucht das Glück（1話5分程度）を毎回視聴する（ドイツ語Ⅲからの継続視聴）。 ドイツ語の会話力を高めるため、年4回の口頭試験を実施する。 ドイツ社会と文化をより良く理解するため、年間4回程度、ドイツ人講師を招いてProjektunterrichtを実施する。						
注意点	ドイツ語Ⅱ・Ⅲからの継続受講を基本とする。ドイツ語Ⅱ・Ⅲで習得した中級レベルのドイツ語の文法事項、CEFR A2レベルの語彙力を習得していることが必要である。 独検2級、およびGER:B1の学習内容レベルの授業を行う。						
授業計画							
		週	授業内容			週ごとの到達目標	
後期	3rdQ	1週	Lektion 4 Arbeitswelt Folge 4: Glück muss der Menschen haben!			仕事・職業に関する語彙を増やす（目標50語）。ドイツ語の再帰表現について学ぶ。再帰表現を使って文章を作成することができる。	
		2週	Lektion 4 Arbeitswelt Folge 4: Glück muss der Menschen haben!			接続詞wennを使った表現を学ぶ。Wennを使った文章を実際に作ってみる（目標10文）。	
		3週	Lektion 4 Arbeitswelt Folge 4: Glück muss der Menschen haben!			定冠詞類・所有冠詞類の活用について理解し、実際に文章を作って表現することができる。（ドイツ語表現力の向上）	
		4週	Lektion 4 Arbeitswelt Folge 4: Glück muss der Menschen haben!			Telefongespräche am Arbeitsplatz に関するリスニング問題を解く。その後、その場面での会話をシミュレーションしてみる。Partnerarbeit:（ドイツ語会話力の向上）	
		5週	Lektion 5.. Sport und Fitness Folge 5: Übung macht den Meiser!			Sport, Sportarten, Gesundheitに関する語彙を増やす（目標50語）。ドイツでの買い物の仕方について学ぶ(Landeskunde)。	
		6週	Lektion 5.. Sport und Fitness Folge 5: Übung macht den Meiser!			助動詞の過去形の活用の復習、dass, weil を使った副文の復習。ドイツ語の語順の特性について考える。	
		7週	Lektion 5.. Sport und Fitness Folge 5: Übung macht den Meiser!			動詞＋前置詞のFeste Verbindungenのストックを増やす（目標60語）。動詞＋前置詞を使って文章を作り、表現することができる。（ドイツ語表現力の向上）	
		8週	Lektion 5.. Sport und Fitness Folge 5: Übung macht den Meiser!			Sportvereinについての情報を入手し、登録する。Sportvereinに電話して登録する場面をシミュレーションしてみる。Partnerarbeit:（ドイツ語会話力の向上）	
	4thQ	9週	Lektion 6 Schule und Ausbildung Folge 6: Von nichts kommt nichts.			Schule und Ausbildungに関する語彙を増やす（目標50語）。ドイツの教育システムに関する文章を読み、その内容を理解する。（ドイツ語読解力の向上）	

		10週	Lektion 6 Schule und Ausbildung Folge 6: Von nichts kommt nichts.	gefallen+3格を使った表現をマスターする。3格を使った文章表現についてのストックを増やす（目標20語）。3格を取る動詞について学ぶ。
		11週	Lektion 6 Schule und Ausbildung Folge 6: Von nichts kommt nichts.	比較級・最上級を使った表現について学ぶ。比較級・最上級を使って、実際に文章を作ってみる。（ドイツ語表現力の向上）
		12週	Lektion 6 Schule und Ausbildung Folge 6: Von nichts kommt nichts.	接続法Ⅱ式について学習する。接続法Ⅱ式を使った文章を実際に作ってみる（目標10文）。
		13週	Lektion 7 Feste und Geschenke Folge 7: Das kannst du laut sagen.	Feste（祝い事）やGeschenke（プレゼント）に関する語彙を増やす（目標50語）。ドイツの祝日や休暇について学び、日本との違いについてドイツ語の文章で表現できる。（ドイツ語筆記力の向上）
		14週	Lektion 7 Feste und Geschenke Folge 7: Das kannst du laut sagen.	ドイツのHochzeit（結婚式）についての文章を読み、日本との習慣の違いについて考え、ドイツ語の文章で表現できる。（ドイツ語筆記力の向上）
		15週	Lektion 7 Feste und Geschenke Folge 7: Das kannst du laut sagen.	ドイツ語の検定試験に合格し、友達がそのお祝いパーティを開催する場面について、会話をシミュレーションしてみる。Partnerarbeit:（ドイツ語会話力の向上）
		16週	期末試験	これまでに学習した内容の到達度を確認する。

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	60	20	0	0	20	0	100
基礎的能力	60	20	0	0	20	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0